



平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）
および中間の（連結・単独）業績予想の修正

平成 18 年 8 月 4 日

会社名 株式会社東栄リーファークライン (JASDAQ・コード番号：9133)
(URL <http://www.toeirefer.co.jp/>)

代 表 者 代表取締役社長 崎山 昌明 TEL:(03) - 5476 - 2085
問合せ先責任者 常務取締役 山口 豊

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

	売 上 高		営業利益又は 営業損失()		経常利益又は 経常損失()		四半期(当期) 純利益又は(四半 期)純損失()	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	2,979	(14.9)	44	(-)	72	(-)	103	(-)
18年3月期第1四半期	3,502	(13.4)	191	(2.2)	184	(3.7)	88	(6.5)
(参考)18年3月期	13,269		509		500		304	

(注) パーセント表示は対前年同四半期増減率を示しております。

	1 株 当 たり 四 半 期 (当期)純利益又は (四半期)純損失()		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益 又は(四半期)純損失()	
	円	銭	円	銭
19年3月期第1四半期	17	29	17	23
18年3月期第1四半期	14	75	14	71
(参考)18年3月期	46	22	46	08

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当社グループの第1四半期の経営成績は、前年同期に比較しまして、海運事業におきまして管理船舶3隻の検査、工事が集中したことにより多額な修繕費等が発生したこと、それに伴う不稼働期間が長くなったこと、さらに燃料コストが増加したこと、および洋上給油事業におきまして取り扱い数量が少なかったことなどによりまして、売上高29億7千9百万円（前期比5億2千2百万円、14.9%減）、営業損失4千4百万円、経常損失7千2百万円、四半期純損失1億3百万円となりました。

事業別には、海運事業におきましては上記のような理由で売上高14億5千7百万円（前期比3億2千3百万円、18.1%減）、営業損失4千6百万円となりました。

貿易事業におきましては、まぐろ輸入代行業務および蓄養まぐろの売買などが順調に行われ売上高8億6千1百万円（前期比1億4千4百万円、20.1%増）、営業利益4千6百万円（前期比9百万円、24.3%増）となりました。

洋上給油事業におきましては、運搬船渡しは増加しましたが、タンカー渡しが大幅に減少し売上高6億5千9百万円（前期比3億4千3百万円、34.2%減）、営業利益1千5百万円（前期比4千9百万円、76.3%減）となりました。

以上のように、海運事業における季節的、一時的な要因による稼働率の低下により当第1四半期の業績は悪化しておりますが、後記の業績予想でも述べているように、当下半期は海運事業における3隻体制に拡大した地中海の蓄養加工運搬が貢献し、当初の目標を達成いたします。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株 当 たり 純 資 産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	8,109	3,501	43.1	583 25
18年3月期第1四半期	8,473	3,479	41.0	581 30
(参考) 18年3月期	8,682	3,745	43.1	619 16

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	324	303	86	1,161
18年3月期第1四半期	506	371	181	1,044
(参考) 18年3月期	664	565	206	1,046

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当社グループの第1四半期の財政状態は、前年同期に比べまして現金預金が1億1千6百万円増加しましたが、受取手形・海運業未収金及び売掛金が7億1千4百万円、立替金2億1千1百万円減少等により7億9千1百万円減少し51億4千万円となりました。有形固定資産は、新造船（ケミカルタンカー）建造の第2回目の手付金として建設仮勘定3億4千5百万円計上などにより3億3千9百万円増加の22億3百万円となり、また投資その他の資産は、繰り延べ税金資産が2千5百万円減少しましたが、投資有価証券4千万円および長期貸付金3千8百万円の増加等により9千6百万円増加の7億4千1百万円となり固定資産は4億2千7百万円増加の29億6千9百万円となりました。この結果、資産合計は3億6千3百万円減少の81億9百万円となりました。

流動負債は社債（一年以内償還予定）が1億6千万円増加しましたが、海運業未払金及び買掛金が2億3千7百万円、前受収益が2億7千7百万円、短期借入金が1億2千3百万円等減少したことにより5億6千1百万円減少の26億8千6百万円となりました。固定負債は社債が5億2千万円増加し、長期借入金が3億4千1百万円減少したこと等により1億7千5百万円増加し19億2千1百万円となりました。この結果、負債合計は3億8千5百万円減少の46億8百万円となりました。

純資産合計はその他有価証券評価差額金3千9百万円増加等により2千2百万円増加の35億1百万円となりました。

これらの結果、自己資本比率は43.1%（前年同期比2.1%増）、1株当たり純資産は583円25銭（前年同期比1円95銭増）となりました。

またキャッシュフローにつきましては、営業活動による資金は、税金等調整前四半期純損失が6千4百万円で売上債権の減少額が6億8千4百万円、その他流動資産の減少額が1億8千8百万円および法人税等の支払額が1億4千5百万円であったため3億2千4百万円の増加となりました。投資活動による資金は、新造船建造の手付金および既存船舶の蓄養まぐる加工用改造等で固定資産取得による支出3億4千7百万円等により3億3百万円の減少となりました。財務活動による資金は長期借入金の返済による支出1億5千万円および配当金の支払額8千万円等の支払額がありましたが、社債発行による収入4億円により8千6百万円となりました。以上の結果、資金は1億1千4百万円増加し、第1四半期の残高は11億6千1百万円となりました。

添付資料

（要約）四半期連結損益計算書、（要約）四半期連結貸借対照表、（要約）四半期キャッシュ・フロー計算書

[業績予想に関する定性的情報等]

中間期の業績予想につきましては、[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等] において述べましたが季節的、一時的要因とはいえ、海運事業でさらに船舶 1 隻の検査、修繕、蓄養まぐろ加工用に改造を実施、上期オーストラリアでの蓄養加工船 2 隻も地中海での蓄養事業の需要に対応するため途中で打ち切り地中海に向かう計画となるなどの理由により、当初計画より落ちる見込みであります。よって、平成 18 年 5 月 16 日付で発表しました平成 18 年 3 月決算短信（連結および個別）における中間期の業績予想を下記のとおり連結および個別ともに修正いたします。通期の業績予想につきましては、下期における地中海での蓄養まぐろ加工事業が貢献いたしますので、当初の計画を達成いたします。

19 年 3 月期(中間期)の連結業績予想(平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 9 月 30 日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	6,000	170	100
今回修正予想(B)	6,000	130	80
増減額(B - A)	-	40	20
増 減 率 (%)	-	23.5	20.0

通期業績予想の変更はありません

19 年 3 月期(中間期)の業績予想(平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 9 月 30 日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	6,000	350	200
今回修正予想(B)	6,000	270	180
増減額(B - A)	-	80	20
増 減 率 (%)	-	22.8	10.0

通期業績予想の変更はありません

業績予想は本資料の作成時点において入手可能な情報に基づいて作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

1. (要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期)	前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 1 四半期)	増 減		(参考) 平成 18 年 3 月期
			金 額	増減率	
売上高	2,979	3,502	522	14.9	13,269
海運業収益	1,457	1,781	323	18.1	6,708
貿易業収益	861	716	144	20.1	2,566
洋上給油事業収益	659	1,003	343	34.2	3,991
その他事業収益	0	0	-	-	3
売上総原価	2,883	3,159	275	8.7	12,166
海運業費用	1,463	1,582	118	7.5	6,011
貿易業費用	777	641	136	21.2	2,342
洋上給油事業費用	641	934	292	31.3	3,810
その他事業費用	0	0	0	74.6	1
売上総利益	95	342	247	72.0	1,102
一般管理費	140	151	10	7.1	593
営業利益又は営業損失()	44	191	236	-	509
営業外収益	5	60	54	90.1	142
受取利息	2	2	0	6.7	13
受取配当金	2	2	0	19.3	3
通貨オプション評価益	-	56	56	-	97
その他営業外収益	0	0	0	821.6	28
営業外費用	33	67	34	50.7	150
支払利息	11	13	2	15.1	51
有価証券評価損	1	1	0	30.7	-
社債発行費	9	10	0	4.3	20
通貨オプション評価損	3	-	3	-	-
支払手数料	-	28	28	-	28
その他営業外費用	7	14	7	50.5	50
経常利益又は経常損失()	72	184	256	-	500
特別利益	8	18	10	56.2	43
貸倒引当金戻入額	8	18	10	56.2	15
投資有価証券売却益	-	-	-	-	28
特別損失	-	-	-	-	14
税金等調整前四半期(当期)純利益 又は(四半期)純損失()	64	203	267	-	530
法人税、住民税及び事業税	9	109	99	91.2	239
法人税等調整額	30	5	24	429.6	13
四半期(当期)純利益又は (四半期)純損失()	103	88	192	-	304

2.(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当四半期 (平成19年 3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年 3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年 3月期
			金 額	増減率	
(資産の部)					
流動資産					
現金及び預金	1,298	1,181	116	9.8	1,183
受取手形・海運業未収金及び売掛金	2,554	3,269	714	21.8	3,239
有価証券	83	110	27	24.8	84
たな卸資産	525	429	95	22.1	585
立替金	410	621	211	33.9	498
繰延税金資産	-	7	7	-	23
その他	276	314	37	12.0	381
貸倒引当金	8	3	4	138.2	10
流動資産合計	5,140	5,931	791	13.3	5,986
固定資産					
有形固定資産					
船舶	968	961	6	0.7	992
建物及び構築物	219	231	12	5.2	222
その他	8	9	1	12.9	8
土地	315	315	-	-	315
建設仮勘定	691	345	345	100.0	345
有形固定資産合計	2,203	1,864	339	18.1	1,885
無形固定資産	25	34	8	25.3	27
投資その他の資産					
投資有価証券	325	285	40	14.1	331
長期貸付金	246	207	38	18.4	290
退職等保険積立金	95	94	1	1.0	95
繰延税金資産	28	53	25	47.2	30
その他	78	57	21	36.8	73
貸倒引当金	32	54	21	39.5	38
投資その他の資産合計	741	644	96	15.0	782
固定資産合計	2,969	2,542	427	16.8	2,695
資産合計	8,109	8,473	363	4.2	8,682

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期末)	前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 1 四半期末)	増 減		(参考) 平成 18 年 3 月期
			金 額	増減率	
(負債の部)					
流動負債					
海運業未払金及び買掛金	844	1,081	237	21.9	1,103
社債(一年以内償還予定)	240	80	160	200.0	160
短期借入金	1,075	1,199	123	10.3	1,155
前受収益	183	461	277	60.1	274
未払法人税等	10	108	98	89.9	153
繰延税金負債	1	-	1	-	-
賞与引当金	2	5	2	46.8	15
その他	327	311	16	5.3	321
流動負債合計	2,686	3,248	561	17.2	3,183
固定負債					
社債	840	320	520	162.5	560
長期借入金	826	1,167	341	29.2	939
退職給付引当金	171	169	1	0.8	178
役員退職引当金	76	64	12	19.3	73
その他	7	24	16	69.0	2
固定負債合計	1921	1,745	175	10.0	1,753
負債合計	4,608	4,994	385	7.7	4,937
(資本の部)					
資本金	-	890	890	-	890
資本剰余金	-	960	960	-	961
利益剰余金	-	1,594	1,594	-	1,811
その他有価証券評価差額金	-	54	54	-	97
為替換算調整勘定	-	0	0	-	0
自己株式	-	20	20	-	15
資本合計	-	3,479	3,479	-	3,745
負債及び資本合計	-	8,473	8,473	-	8,682
(純資産の部)					
株主資本					
資本金	890	-	890	-	-
資本剰余金	961	-	961	-	-
利益剰余金	1,571	-	1,571	-	-
自己株式	15	-	15	-	-
株主資本合計	3,407	-	3,407	-	-
評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	94	-	94	-	-
為替換算調整勘定	0	-	0	-	-
評価・換算差額等合計	94	-	94	-	-
純資産合計	3,501	-	3,501	-	-
負債、純資産合計	8,109	-	8,109	-	-

3.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	当四半期 (平成19年 3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年 3月期 第1四半期)	(参考) 平成18年 3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益 又は(四半期)純損失()	64	203	530
減価償却費	68	58	247
売上債権の減少額又は増加額()	684	541	528
その他流動資産の減少額又は増加額()	188	96	30
その他流動負債の増加額又は減少額()	124	100	20
その他	276	209	387
小 計	476	597	868
法人税等の支払額	145	85	169
その他	6	4	33
営業活動によるキャッシュ・フロー	324	506	664
投資活動によるキャッシュ・フロー			
固定資産取得による支出	347	395	592
貸付による支出	26	10	317
貸付金の回収による収入	69	73	301
その他	-	38	43
投資活動によるキャッシュ・フロー	303	371	565
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加額又は純減少額()	42	28	216
社債発行による収入	400	400	800
社債の償還による支出	40	-	80
長期借入金の返済による支出	150	113	497
配当金の支払額	80	78	107
その他	0	1	307
財務活動によるキャッシュ・フロー	86	181	206
現金及び現金同等物に係る換算差額	7	6	6
現金及び現金同等物の増加	114	310	312
現金及び現金同等物の期首残高	1,046	733	733
現金及び現金同等物の四半期(期末)残高	1,161	1,044	1,046

4. セグメント情報

〔 事業の種類別セグメント情報 〕

当第1四半期（自平成18年4月1日 至平成18年6月30日）

（単位：百万円）

	海運 事業	貿易 事業	洋上給 油事業	その他 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高又は営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	1,457	861	659	0	2,979	-	2,979
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	-	-	-	1	1	(1)	-
計	1,457	861	659	1	2,980	(1)	2,979
営業費用	1,503	814	644	0	2,964	59	3,024
営業利益又は営業損失()	46	46	15	1	16	(60)	44

前第1四半期（自平成17年4月1日 至平成17年6月30日）

（単位：百万円）

	海運 事業	貿易 事業	洋上給 油事業	その他 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高又は営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	1,781	716	1,003	0	3,502	-	3,502
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	-	-	-	1	1	(1)	-
計	1,781	716	1,003	1	3,503	(1)	3,502
営業費用	1,622	679	937	3	3,243	67	3,310
営業利益又は営業損失()	158	37	65	1	259	(68)	191

〔 所在地別セグメント情報 〕

当第1四半期（自平成18年4月1日 至平成18年6月30日）

（単位：百万円）

	日本	パナマ	台湾	計	消去又は 全社	連結
売上高又は営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	2,979	0	-	2,979	-	2,979
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	25	226	3	255	(255)	-
計	3,005	226	3	3,235	(255)	2,979
営業費用	2,911	308	4	3,223	199	3,024
営業利益又は営業損失()	93	81	0	11	(56)	44

前第1四半期（自平成17年4月1日 至平成17年6月30日）

（単位：百万円）

	日本	パナマ	台湾	計	消去又は 全社	連結
売上高又は営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	3,502	-	-	3,502	-	3,502
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	29	230	3	263	(263)	-
計	3,531	230	3	3,765	(263)	3,502
営業費用	3,266	239	3	3,510	(199)	3,310
営業利益又は営業損失()	264	8	0	255	(64)	191

以上